第392号
平成30年
4月 25日

すまいるたうん

発行元
東京新聞
南千住東口専売店
TEL5850-3699
発行責任者
鬼塚　佳代子
TEL090-2657-0300

学んで、演じて、楽しんで豊かな時間を！演技者募集！読んで演じる会ほっとは～と

「演じることは楽しむこと」

読んで演じる会　ほっとは～とは、朗読げきサークルです。来年で結成二十年を迎えます。会員は四十～七十歳代の方が在籍しております。

ほっとは～とは、高齢者施設や学童施設にボランティア訪問や地域イベント参加、自主公演も行っています。十五分程の朗読劇のほかに、手品や歌を加えたり、音楽のボランティア団体と協同でプログラムを作成したり、毎回趣向を凝らした内容で出掛けています。

「プロの講師の指導を受けています」

講師は東映東京撮影所演技課出身の哀川翔主演映画のプロデューサーなどを務める須藤為五郎さんです。セリフ回し、動きのある演技を学べます。声指導受けることにより声も大きく出せるようになります。そのため、「見応えがある。わかりやすい。」

と一度訪問した施設から「また来て欲しい」と依頼がかかっています。

「セリフを暗記しなくても大丈夫です。」

朗読劇なのでセリフは台本を見ながら、演じます。衣装はメンバーでアイデアを出し合って持ち寄ったり作成したりしています。

「出前公演を見て感動したから」「観客の方に喜んで頂くことが嬉しい」「観ていただくことが生きがいになる。」「好きな朗読でボランティア活動ができる」

メンバーの方々の参加理由は色々ありますが、気の合う仲間と演じることが楽しいことが、皆さんが参加を続ける共通な理由です。

役者は自分とは違う人間を演じます。女性が男性になり、普段は身につけることのない衣装をまとい、その仕草を工夫し学びます。

ほっとは～とは、誰でもが役者となって別の人生を体験できる処です。人に喜んでもらえる喜びや新しい人との出会いが待っています。より豊かな人生の過ごし方ができると思います。

年齢・性別・経験不問で、役者さんを募集しています。音響や裏方希望などご協力頂ける方も募集しております。練習風景の見学も、随時受け付けております。

また、出前公演を依頼される方もどうぞ、お問い合わせください。

読んで演じる会　ほっとは～と

会費　2,000円/月（講師料含む）
練習日　毎週火曜 12時45分～15時15分）
練習場所　東日暮里ふれあい館
お問合せ　携帯090（4423）7730 川原幸子さん迄
メール：sachisalon2@gmail.com